200φ試験ふるい用卓上型ふるい振とう器

VSS-50D

▷取扱説明書

粉粒体測定に貢献する
筒井理化学器械株式会社

〒110-0003
東京都台東区根岸1丁目1番31号

Tel：03-3845-2011
Fax：03-3842-5852

sales@e-tsutsui.com
http://www.e-tsutsui.com/

組立図及び各部名称

締め付け用フタ

蝶ねじナット

ベルト

フック

梱包時、この部分に保護用のクッションを巻き付けています。御使用前に取り外して下さい。

アンカー

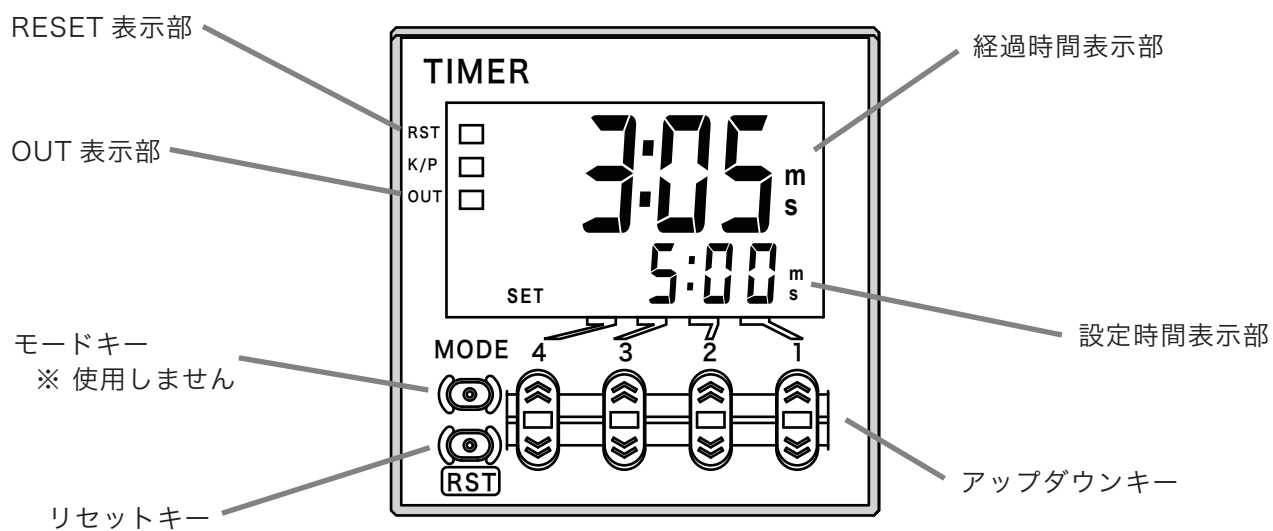
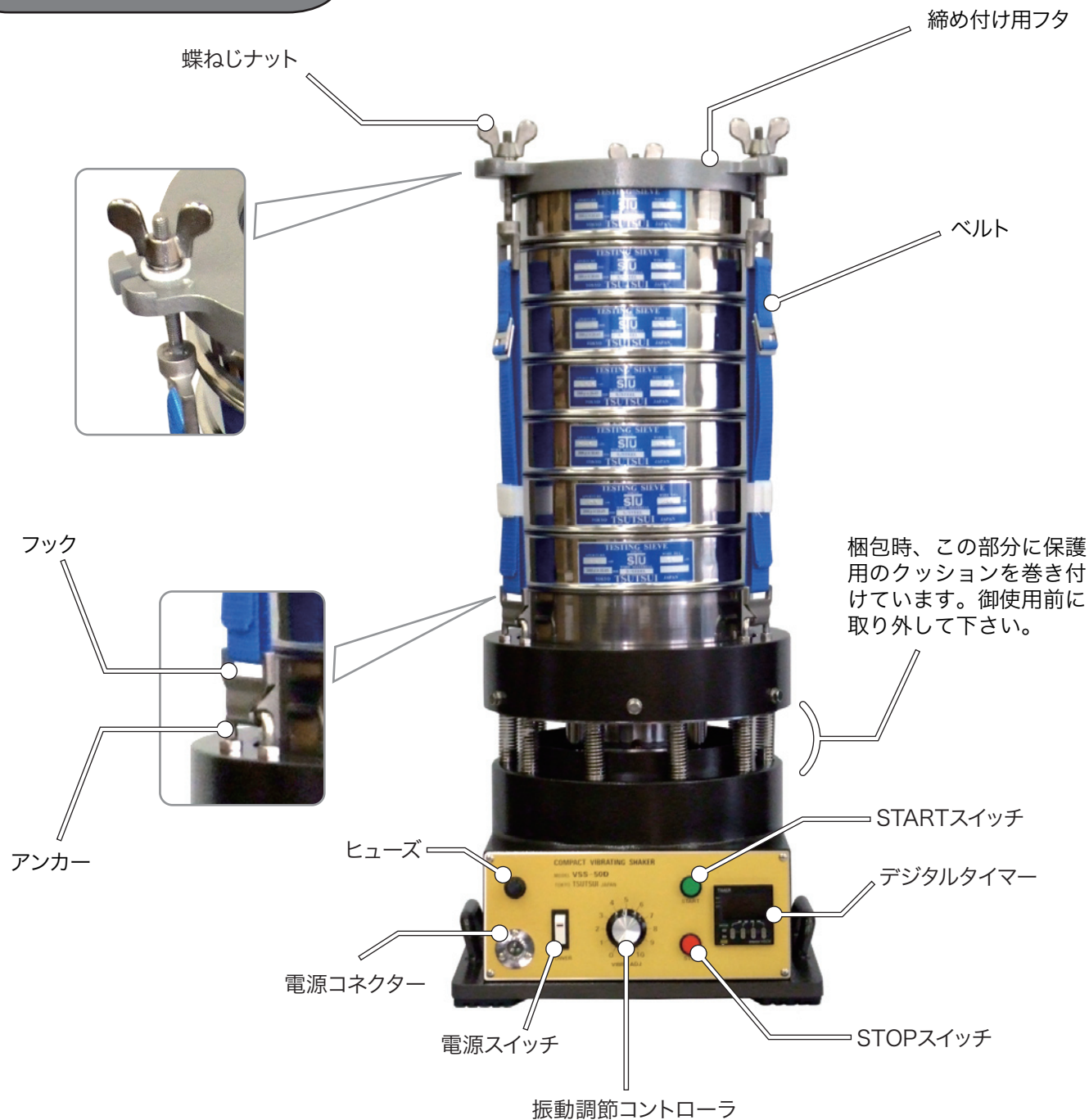
ヒューズ

STARTスイッチ

デジタルタイマー

電源コネクター

電源スイッチ

STOPスイッチ

振動調節コントローラ

製品仕様

形式	VSS-50D
振動数	1,000〜6,000 回/分 (無負荷時)　無段調節コントローラ
振幅	0〜1mm
加速度	10〜40G
モーター	特殊振動モーター　100V　60W
デジタルタイマー	秒単位設定　最大設定時間　99分59秒
寸法	W300mm × D300mm × H300mm
重量	22Kg
電源	100V　100VA

付属品
- 締め付け用フタ　1枚
- 締め付けベルト　3本
  [締め付けベルト構成部品]
  - ベルト
  - 蝶ねじ(真ちゅう製)
  - 上部締金具(SUS製)
  - 下部フック(SUS製)
  - 締金具用ワッシャー(デルリン製)
- 蝶ねじハンドル　1個
- 電源コード　1本
- 取扱説明書　1部

適用ふるい

試験用ふるい (JIS-Z8801)
- 200mmφ × 深さ 60mm　6 個 (受器含まず)
- 200mmφ × 深さ 45mm　7 個 (受器含まず)
- 150mmφ × 深さ 60mm　6 個 (受器含まず)
- 150mmφ × 深さ 45mm　7 個 (受器含まず)

ニューテスティングシーブ (ナイロン網ふるい)
- 200mmφ × 深さ 45mm　7 個 (受器含まず)

※ 150mmφふるいを使用される場合、および湿式分級を行う場合はそれぞれ専用のアダプターが必要になります。

※ この仕様で規定されている段数以上のふるいをかける場合は長尺ベルトをご購入下さい。

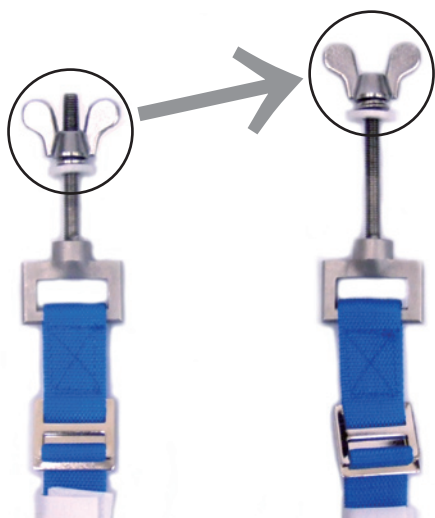
操作方法

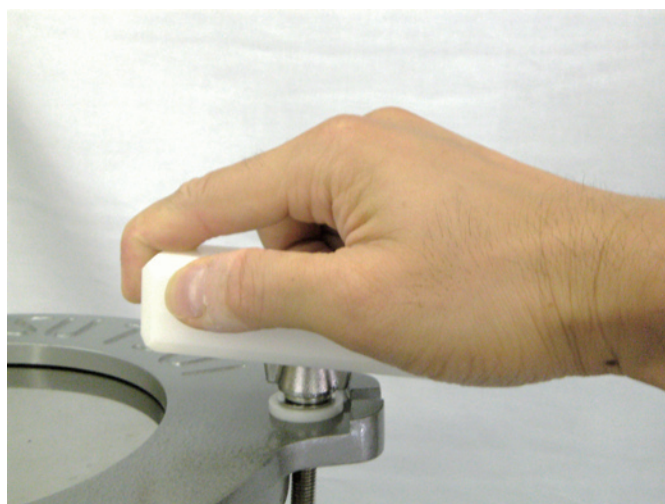
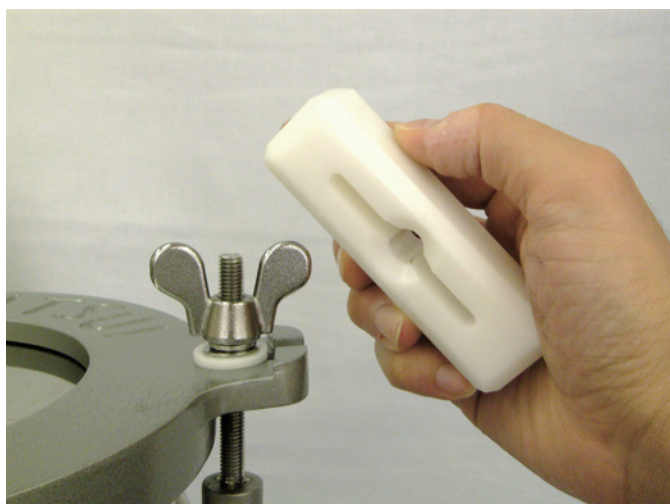
設　置

1. 梱包を開き、本体スプリング部分に巻き付けてあるクッションを取り外して下さい。
2. 振動調節コントローラが0を指し、電源スイッチがOFFになっていることを確認してから電源コードをコネクターに接続します。
3. 本体上部に受け皿とふるいを重ねます。あらかじめ秤量した試料を、最上段のふるいになるべく平らに入れ、蓋をします。

※ 試料は0.01gまで正確に秤量します。

※ 試料の適量は5〜50gです。

4.　ふるい蓋の上に締め付け用フタ(TSUTSUIと刻印されています)を乗せます。

5.　蝶ねじナットを回しナットをねじの外側ギリギリまで移動させます。この状態で、締め付けベルトのフックからワッシャーまでの長さがVSSのアンカーから締め付けフタに合うようにベルトの長さを調節します。

6.　蝶ねじナットを締め付け用フタの切り込みにかけ、ベルト下部のフックをアンカーにかけます。

【蝶ねじハンドルの使用方法】

7.　蝶ねじを軽く締めたのち、蝶ねじハンドルを使い締め付けます。ハンドル下部の凹みに蝶ねじの羽を差し込み、ハンドルを回します。

　※ ベルトの張り過ぎにご注意下さい。

タイマー

8.　電源スイッチを入れます。スイッチ上部のパイロットランプとタイマーが点灯します。

9.　振動時間を設定します。タイマー下部の4桁のアップダウンキーにより分・秒を設定してください。(最大設定時間は99分59秒です。) 希望する振動時間が設定時間表示部に正しく表示されていることを確認して下さい。

10.　振動中にアップダウンキーを操作し振動時間を変更した場合、設定時間表示部には新しい設定時間が表示され、経過時間表示部には変更を加えてからの新しい経過時間が表示されます。

START

11. STARTスイッチを押し、振動を開始します。タイマーのOUT表示部が点灯し、経過時間表示部が変化します。振動調節コントローラで振動強度を調節します。

 ※ 締め付けが緩いとベルトが振動する音が聞こえます。そのまま使用すると故障の原因になるのでいったん停止し、強く締め直して下さい。

12. タイマーの設定時間が終了すると振動が停止します。設定時間より早く終了したい場合はSTOPスイッチを押して下さい。

13. STOPスイッチを押すことで経過時間表示部は設定した振動時間にリセットされます。経過時間を一時停止させることはできません。

終　了

14. 締め付け蓋を外します。各段のふるいに残った試料の質量を0.01gまで正確に秤量し、最後に受け皿上の試料も秤量して粒度分布を測定します。

 ※ あらかじめ各ふるいと受け皿の重量を秤量しておくことをお勧めします。

15. 測定終了後はブラシを使ってふるいをよく掃除します。よりていねいに掃除する場合は超音波洗浄器をご使用下さい。

カーボンブラシの交換

本機はカーボンブラシを使用しており、長期間の使用により摩耗します。摩耗が進むとモーターが回転しなくなるので、以下の手順で新しいものと交換して下さい。

1. 電源コードがコネクターから外れているのを確認した後、操作パネルを固定している4つのネジを外します。
2. 操作パネルを外すとモーターに接続された右側に2本のコードが見えます。パネル右側にあるコードの固定ネジをゆるめ、コード端子を外します。
3. 本体上部をしっかり持ち上げ、スプリングを本体下部から1本ずつ引き抜きます。全て引き抜いたら上部を引き上げ、逆さまにして安定した机や床の上に置きます。
4. モーター側面にベークライト製の2つの黒いネジが見えるので、これをマイナスドライバーで緩めます。ネジが緩むとスプリングの作用で飛び出してくるので、これを引き抜き、カーボンブラシを取り出します。
5. 新しいカーボンブラシと交換し、最初と同じ状態にセットします。

 ※ カーボンブラシは弊社製品をご使用ください。他社製品では適合しない場合がございます。